

Rotary club Rotary

YACHIYO 週報

第2449回
2017年10月6日



八千代ロータリークラブ

CLUB NO.15070



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度 国際ロータリーテーマ
Rotary : Making A Difference
地区活動方針 「理念と実践 ～ Think Next ～」

2017-18年度 クラブテーマ
「ロータリー 頑張らないで リラックス」

The Four-Way Test

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

今回例会行事

テーマ：「米山」と私
卓話者：杉山 智基会員
担当：米山記念奨学委員会

10月13日 2450回 例会行事

テーマ：月見の会（新入会員歓迎会）
卓話者：
担当：親睦活動委員会・SAA

◆◆◆◆ 2448回例会 ◆◆◆◆

2017/ 9/29
司会 渡邊 敏美

「我らの生業」 「靴が鳴る」 斉唱

◆◆◆◆◆ 会長挨拶 ◆◆◆◆◆

会長 橋本 幹雄



本日、9月29日は私にとって忘れられない日であります。2年前の今日は、私は心臓の手術のために入院する前日であったからです。9月30日入院10月1日手術。僧帽弁閉鎖不全、三尖弁閉鎖不全、心房細動、心臓肥大と診断され、手術の必要性はと医師に問うと、5段階で云うならば4.5段階であると宣告され、手術を余儀なくされたのでした。

本日、卓話される葉山先生に私の心臓に雑音があると異変に気づいて頂いて、精密検査をするよう促されるも、私の兄が心筋梗塞の手術の際に血栓が飛んで脳梗塞を併発して6か月間意識が帰らないままで死んでいるのです。ですから、脳梗塞の危険性がトラウマになっていたので2か月間、精密検査を受ける勇気が起きませんでした。

しかしながら、葉山先生が雑音と云った時の真剣な目つきが妙に記憶に残っていて、葉山さんがあんな目つきをするのならばあまり楽観的に考えてばかりはいられないのではないかと思ひ直し、八千代医療センターに紹介頂き、検査を受けることになりました。

最初は循環器の先生に見てもらい、CT、MRI、腕と太腿からカテーテルを心臓冠状動脈に入れての動脈硬化の検査、そして、食道からレントゲンカメラのようなものを入れて心臓の裏側を撮影する検査の結果、冒頭の検査結果となり、私は心臓血管外科に回されました。

病院でいろいろな検査を受けるたびに病状がだんだん深刻さを増してゆき、気持ちが落ち込んでゆくばかりでした。そんなとき、私の事務所に当クラブのある先輩から電話がありました。「橋本、お前最近何かあったのか？大丈夫か？」と心配そうに云うのでした。最初の時は、「先輩、そんなに元気なさそうに見えましたか…、何もありませんよ。心配かけて申し訳ありません。」と電話切ったのですが、知らず知らずのうち

に私は、態度に出てしまっていたようでした。まあ、気の小さい私の事ですから無理からぬことかもしれませんが…。

いよいよ最後の診断が下され、一挙に気持ちが落ち込んでいた頃、再度その先輩から電話がありました。「橋本、お前ホントに大丈夫か？お前らしくないぞ！何かあったのなら話せ、水臭いぞ」と云ってくれました。「先輩、今度例会で先輩にだけ話しますよ」と、従業員には内緒にしておりましたので、その時は素直に話すことも出来ず電話を切りました。

例会での席が対角線上の位置にいた為、まさか私の一挙手一投足を心配して見ていてくれたとは正直、嬉しかったことを昨日のように思い出します。手術の2週間前にその先輩から「どうだ、入院の前に景気づけに一杯やるか、いつでも誘えや、時間は空けておくぞ」と云われたのですが、連日の検査検査でとてもそんな気になれず、「先輩、俺が無事に退院出来たら、その時は思いっきりやりましょう！とことん付き合いますよ。約束ですよ」と私は断ってしまったのです。

人生なんて何が起こるか分かりません。まさに『一寸先は闇』を実感したのは私の退院日が1週間後と決まったその日でした。それも、私が入院している同じ病院に先輩が緊急搬送され、お亡くなりになったとの事でした。あんなに親身になって心配してくれて元気だと思っていた先輩が、死ぬだ生きるだ大騒ぎした後輩より先に逝くなんて、私は病室でひとり気落ちしたものでした。

ここまで話せば、あの人かとお分かりになると思いますが、その先輩は池田等先輩であります。その池田さんがある時、私に言ったことがあります。「橋本、ロータリーを利用するなよ。会員に踏み絵を踏ますなよ」これには当時のある開業医の先輩会員（この方もお亡くなりになっております。）の行動が背景にあるのですが、時代は繰り返すと云いますが、私はこの言葉を肝に銘じております。

「われわれを救ってくれるものは、友人の助けそのものというよりは、友人の助けがあるという確信である」と古代ギリシャの哲学者エピクロスも云っておりますように、人間にとって助けがあると云う確信、すなわち、そう云う自分を心配してくれる人がいると云う事がどんなに素晴らしく、嬉しいことかを感じたものでした。そして、なぜあの時、池田さんのお誘いを断ってしまったのか、返す返すも残念でなりません。人間出来るときには即するべきで、今度は永遠にないことを実感した次第です。

だから、なるべく私も云うべきことは云おうと思っておりますが、気が小さいこともあります。心臓も決して良いわけではありませんから、次の言葉に沿うように努力してまいりたいと思っております。

「ことばは八分でとどめて後の二分は、むこうで考えさせるがよい。

わかる者には言わずともわかるが、わからぬ者にはいくら言ってもわからぬ。」

会員の皆さんもこのロータリーの中で、良き友情関係を築かれますこと願ってやみません。

◆◆◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆◆◆

幹事 三井 啓久



・遠藤会員からご紹介の池田 健様の入会伺いを回覧しますのでご覧になった方は、○印をご記入下さい。
・ガバナー公式訪問日 10月20日(金) ウィンストンホテルユーカリ(八千代中央と合同開催)
12:30点鐘 例会開催(12時ころから昼食)
13:40 クラブ協議会
回覧しますので、例会・協議会についてそれぞれ出欠の○印をご記入下さい。

・11月11日(土) 情報研究会開催 ウィンストンホテルユーカリ

入会5年未満の、朝戸会員、浅野正幸会員、江口会員、菊川会員、佐久間会員、佐々木会員、嶋田会員が出席対象者となります。

・10月6日はガバナー補佐公式訪問日です。

・10月のロータリーレートは112円です。

他クラブ 10月例会日変更のお知らせ

・習志野RC 11日ガバナー補佐公式訪問 25日ガバナー公式訪問

・佐倉RC 26日夜間例会

・四街道RC 10日休会 11日振替例会 31日夜間例会(三友)

・ガバナーノミニ・デジグネットが決定しました。漆原 摂子様 勝浦RC所属

・10月26日 マリンスタジアムで国際RCの野球リーグが開催されます。オールロータリアンとして参加募集中ですのでご希望の方はお声掛け下さい。

・10月6日に理事会を開催します。当日はチャリティゴルフの開催日でもありますので、参加者の方の欠席は承知しております。

・12月13日(水) 6クラブゴルフ大会開催 中山カントリークラブ

◆◆◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆◆◆

50周年実行委員会 副実行委員長 君塚 欣哉

本日18:30から臼井のカステッロにてお疲れ様会を開催致します。

又10月13日は親睦ゴルフ大会です。次週より集金を致しますのでよろしくお願ひ致します。現在23名の参加希望を頂いております。

ロータリー情報委員会 委員長 小村 昌三
先週卓話を頂きました会員の皆さま、お手伝い頂いた会員の皆さま大変ありがとうございました。

新しいクラブの形式が認められたお話を致しましたが、更に新しいクラブを見つけましたのでご紹介します。

東京グローバルロータリークラブは2月に設立・承認されました。少しでも困っている人々や日本の子供たちの明るい未来の為に役に立つクラブでありたいと願っています。ロータリアンの方々、そうでない方々も気軽にお立ち寄りください。

と書かれています。ロータリアンでなくても参加が出来るクラブであるようです。

奉仕プロジェクト委員会 統括委員長 朝戸 健夫

8月5日に行われたセミナーの報告書が届きましたので、ご覧になりたい方はお声掛け下さい。

出席委員会 委員長 江口 茂勇

本日の出席率:出席対象者47名 出席者42名 出席率89.3%

◆◆◆◆◆ お祝い ◆◆◆◆◆

本人誕生日:栗原 稔会員 風間 茂会員

夫人誕生日:小村美枝子様(小村 昌三会員)

大中 洋子様(大中 宏道会員)

◆◆◆◆◆ 例会行事 ◆◆◆◆◆

国際奉仕委員会 委員長 葉山 哲夫



本日は国際奉仕委員会に関係のある話として、国境なき医師団の話をしたと思います。少し難しい言葉も出てきますが、お手元に資料を配布しましたので参照頂いてお聴きください。

テーマ:国境なき医師団の話

卓話者:葉山 哲夫会員

国境なき医師団(MSF)は皆さんお耳にした事があるかと思います。このほかにユニセフ、赤十字など色々あります。国境なき医師団の特徴は、完全に民間の組織です。政府からの応援はありません。1970年頃にアフリカのナイジェリアの内戦を支援するために赤十字から派遣された医師たちを中心に1971年12月20日

に設立されました。

彼らは、現場に赴く医師や看護師たちを基準にした組織であり、以下のMSF憲章にその特徴が見てとれます。

- ・国境なき医師たちは、切迫した危機にある人たち、天災にせよ人災にせよ災害の犠牲者たち、交戦状態の犠牲者たちに対して、人道的、宗教的、思想的、政治的ないかなる差別もせず、支援をもたらす。
- ・厳格な中立性と公平性を守って行動する国境なき医師たちは、普遍的な医療倫理と人道的支援への権利の名において、自らの役割を行使する完全無欠な自由を求める。
- ・国境なき医師たちは、自らの職業倫理の原則を尊重することを約束し、いかなる政治勢力であろうと、経済的勢力であろうと、あるいは宗教的勢力であろうと、あらゆる権力に対して、完全な自立を保持することを約束する。
- ・ボランティアで参加する国境なき医師たちは、自らの使命にともなう危機や脅威を承知し、医師団が用意することができる以外のいかなる見返りも求めない。

創立以来、貧しいところ、病気の流行しているところにもいち早く到着して医療活動を行います。

日本では、1992年にMSF日本が結成されました。1995年の兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）、2004年の新潟県中越地震では調査チームを派遣し、被災地での診療や情報収集にあたりました。又、2011年の東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）では、翌3月12日に現地入りし医療救援活動を行いました。

【10の原則】

国境なき医師団はその活動において、10の原則を掲げている。

1. 第一に医療援助活動

戦地での外科手術、怪我の手当はもちろん、エボラ熱などの伝染病の治療を行います。エボラ熱の治療の際には250数名のスタッフが感染し犠牲になりました。

2. 証言活動

派遣先で発生した事を、メディアを通じて社会や世界に発言していくことは大切な活動のひとつです。

3. 医療倫理の遵守

4. 人権の擁護

5. 独立性への配慮

6. 基本原則：公平性

敵味方関係なく組織として公平な立場で支援する。

7. 中立性の精神

8. 義務と透明性

9. ボランティアからなる組織

色々な国際奉仕や慈善団体は沢山ありますが、命がけで赴く事はないと思います。

10. メンバーひとりひとりが参加し動かす組織

【構成】

皆さん疑問に思うでしょうが、いったいどこから資金を調達しているのでしょうか。

日本MSFが2016年度に集めた資金は79.8億円です。87%は個人からの寄付で賄われています。

支出は82億ですので、3億程度の赤字です。参考までにロータリーでは長期戦略の様な、ポリオ撲滅に対しての寄付は行われていますが国境なき医師団への寄付は行われていません。ただし、数か所のロータリーでは個別に行う事はあります。

【評価】

国境なき医師団の活動は広く評価され、多くの賞を受賞しています。その中でも著名なものは、1999年のノーベル平和賞受賞です。1996年にはインディア・ガンディー賞、2015年にはメアリー・ウッドワード・ラスカー公益事業賞を受賞しています。

【参加資格】

ボランティアとして参加するには、臨床経験・実務経験が必要。

【求められる資質と能力】

国境なき医師団（MSF）の活動理念への賛同
異文化の環境に適応し、チームの一員として活動する能力

指導・管理業務の能力

ストレスに対処できる能力

柔軟性

語学力（MSFの公用語は英語とフランス語）

独立して働く能力

自信をもって取り組む姿勢

【望ましい経歴、知識】

開発途上国での経験

MSFで支援するのはアフリカ・アジア・南米が多く、ほぼ開発途上国です。現地でのコミュニケーションをとるのは非常に大切です。したがって多言語を話す事ができる人はとても求められます。

【募集職種】

医療従事者

・医師

・コメディカルスタッフ

薬剤師・看護師・手術室看護師・助産師・臨床心理士・臨床検査技師・疫学専門家・IEC (Information Education Communication)

非医療従事者

衛生管理・財務管理・物流の管理調整・現地での建物の建築や建設など様々な分野の人材が必要です。報酬はどうなっているのでしょうか。

日本の場合は、1年までは、1か月に17万円程度です。高給とはいえません。2年目以降は経験などを考慮して、20～60万円となります。派遣前の予防注射や健康診断、交通費、必要な経費は組織から拠出されます。通常派遣先では個室が用意されますが、状況によっては相部屋となる事もあります。危険な地域に派遣されますので社会保険・医療保険にも加入します。

私は、毎月3,000円ほどの寄付をしています。そして自分が行けない事に対して半分恥ずかしい気持ちもありますが出来る事をやっております。

危険をかえりみずに参加する医師たちの組織がある事を皆さんにも知って頂きたい、この話をいたしました。ありがとうございました。

◆◆◆◆◆ 50周年お疲れ様会 ◆◆◆◆◆

平成29年9月29日（金）午後6時30分より
会場 リストランテ・カステッロ
出席44名



50周年実行委員長挨拶



前会長風間会員挨拶



会長挨拶



宮野会員中締め



会場風景



◆◆◆◆ ニコニコBOX (¥21,000) ◆◆◆◆

風間 茂：誕生祝ありがとうございます。
 大中 宏道：妻の誕生日に綺麗な花ありがとうございます
 ました
 飯田 充明：本日は、国際奉仕委員会の担当です。委員長
 の葉山会員、卓話よろしくお願い致します。
 君塚 欣哉：葉山会員卓話宜しくお願い致します。
 石渡誠太郎：葉山さん卓話楽しみにしてます。
 松戸 英雄：葉山さん卓話楽しみにしてます。
 佐々木俊一：葉山さん、本日の卓話楽しみにしております。
 佐久間勇治：葉山会員卓話楽しみです。
 安宅 照男：葉山会員卓話宜しく願いたします。
 福田 良博：葉山会員卓話よろしく！
 菊川 秀明：葉山さん卓話を楽しみにしております。
 杉山 智基：前回欠席して、すみませんでした。葉山
 会員卓話宜しく願います。
 嶋田 陽一：本日早退させていただきます。カステッロ行
 けなくて残念です。

ます。
 古川 洋：クールビズも今日で終わりです。
 渡邊 敏美：葉山さん卓話楽しみです。50周年お疲れ
 様会よろしく。
 稲山 雅治：葉山さん卓話楽しみにしています。来週
 の相撲たのしみです。
 石渡誠太郎：50周年お疲れ様会に社用で出席出来ず
 みません。
 佐野 忠信：葉山さん卓話楽しみにいたしております。
 朝戸 健夫：葉山さん、卓話よろしく願います。
 飯田 明彦：葉山会員卓話楽しみにしてます。宜しく
 願います。
 鈴木 利雄：葉山会員卓話楽しみです。前回欠席しま
 した。
 浅野 正敏：葉山さんがんばって下さい。
 橋本 幹雄：葉山先生いつもありがとうございます。
 感謝、カンシャです。
 三井 啓久：葉山さん卓話よろしく願います。50
 周年お疲れ様会もよろしく。

◆2017年10月のロータリーレート=112円

◆◆◆◆ 友愛BOX (¥20,000) ◆◆◆◆

栗原 稔：誕生祝い（傘寿）ありがとう。良く長生
 きしました。あと幾年生きられるか？
 小村 昌三：美しい花、ありがとうございました。
 宮野 宗雄：葉山さん卓話楽しみにしております。栗
 原さん傘寿を迎えられおめでたうござい



近隣クラブ例会日 例会場

火曜日 四街道R.C	(四街道ゴルフクラブ)
火曜日 八千代中央R.C	(ウィシュトンホテル・ユーカリ)
水曜日 習志野R.C	(習志野商工会議所会館)
水曜日 佐倉中央R.C	(ウィシュトンホテル・ユーカリ)
木曜日 佐倉R.C	(フランス料理・シェ・ムラ)
木曜日 習志野中央R.C	(習志野商工会議所会館)

例会出席率 ※欠席の時は必ず前日までに出席委員長に連絡して下さい。

	会員総数	出席対象者	出席	%
9/29	51	47	42	89.3

■出席委員長 江口 茂勇
 携帯:090-3133-0839 TEL:047-487-1085
 FAX:047-485-5567

■例会日 金曜日 12:30 ~ 13:30

■例会場 パッソノヴィータ(〒276-0049 八千代市緑が丘1-1-1 公園都市プラザ1F FAX:047-450-0050)

君が代

君が代は
 千代に八千代に
 さざれ石の
 巖となりて
 苔の生すまで

ピアノ伴奏：山口美樹

■クラブ会報委員会
 委員長：大中 宏道 副委員長：安宅 照男

TEL:047-459-5806